



福岡県  
志免町議会

しめ

議会だより

令和4年  
(2022)  
5月1日発行  
No. 101

3月  
定例会

令和4年度 一般会計当初予算 …… 2～5P

「志免町議会業務継続計画(BCP)」を策定… 9P

議員コンプライアンス研修…………… 21P

# 志免町っていいね!



## 家族のいない保護犬猫のために安心できる居場所をつくりたい

「うみねこ」は、志免町・宇美町にて数名で運営している、小さなボランティア団体です。行政と共に地域猫活動をすすめる、犬猫の問題を解決、猫との共生できる地域社会作りをすすめています。外で生活している猫の避妊去勢手術を行っ



譲渡会の様子



里親を待つ保護猫

たり、地域猫活動を行っていく中で保護せざるを得ない子たちを保護し、里親さんを探す活動を行っています。

そんな子たちを保護している建物の修繕を行いたいと強く願い、今回のクラウドファンディングに挑戦することを決意しました。

過酷な環境で暮らす猫たちのためにも、一緒に活動してくださる方、同時にミルクボランティアや、預かりボランティアを募集しております。

動物愛護団体「うみねこ」

ねこの家族さがし

保護犬、保護猫を家族にお迎えしたい方のご縁を築きます♪

3月27日(日)

4月29日(祝)

5月29日(日)

全日13時から16時

TSUTAYA BOOK GARAGE志免店  
福岡県糟屋郡志免町田舎1-1-1

マスクの着用をお願いします  
感染症として人目を警戒してご来館となる方  
多いためご来館の際は事前にご来館下さい

譲渡会以外の日でも、種別を問わず受付中  
ご来館お待ちしております

動物愛護団体「うみねこ」

定期的に譲渡会を開催

うみねこ レディーフォー

### 編集後記

開催日 3月25日、30日  
4月7日、13日、18日

新年度がスタートし、少し身体も慣れてきた頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか？  
今回、議会だより101号の発行となりました。200号を目指して、さらに読みやすい広報にしていきたいと思ひます。



議会広報特別委員会

### 議会広報特別委員会

委員長	亀崎 大介	委員	大西 勇
副委員長	岩下 多絵		大熊 則雄
発行責任者	丸山 真智子		小森 弘美
			稲永 隆義

お知らせ お気軽に  
傍聴にお越しください。

次回の定例会は

6月3日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。  
手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。  
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp



## しめ議会だより No.101

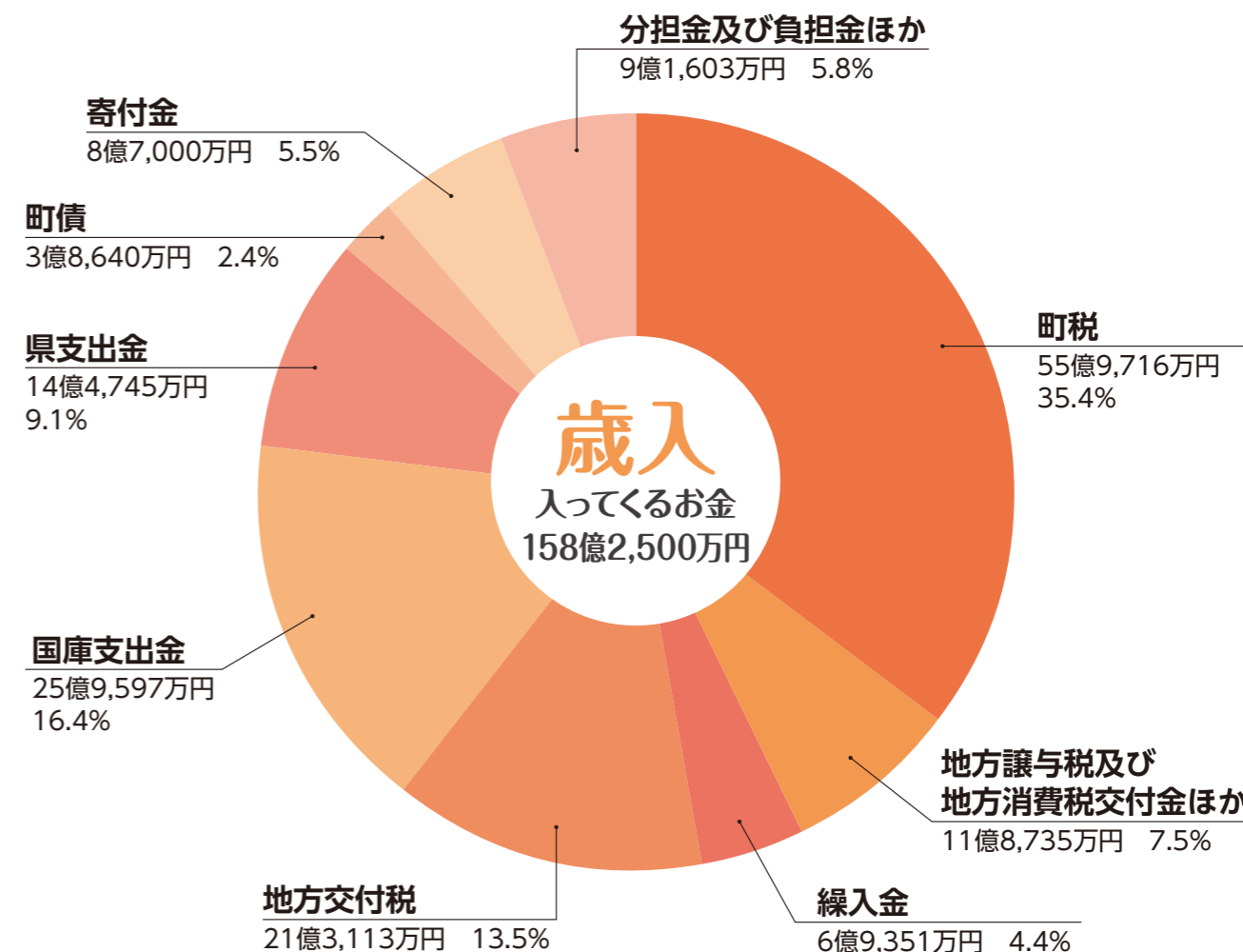
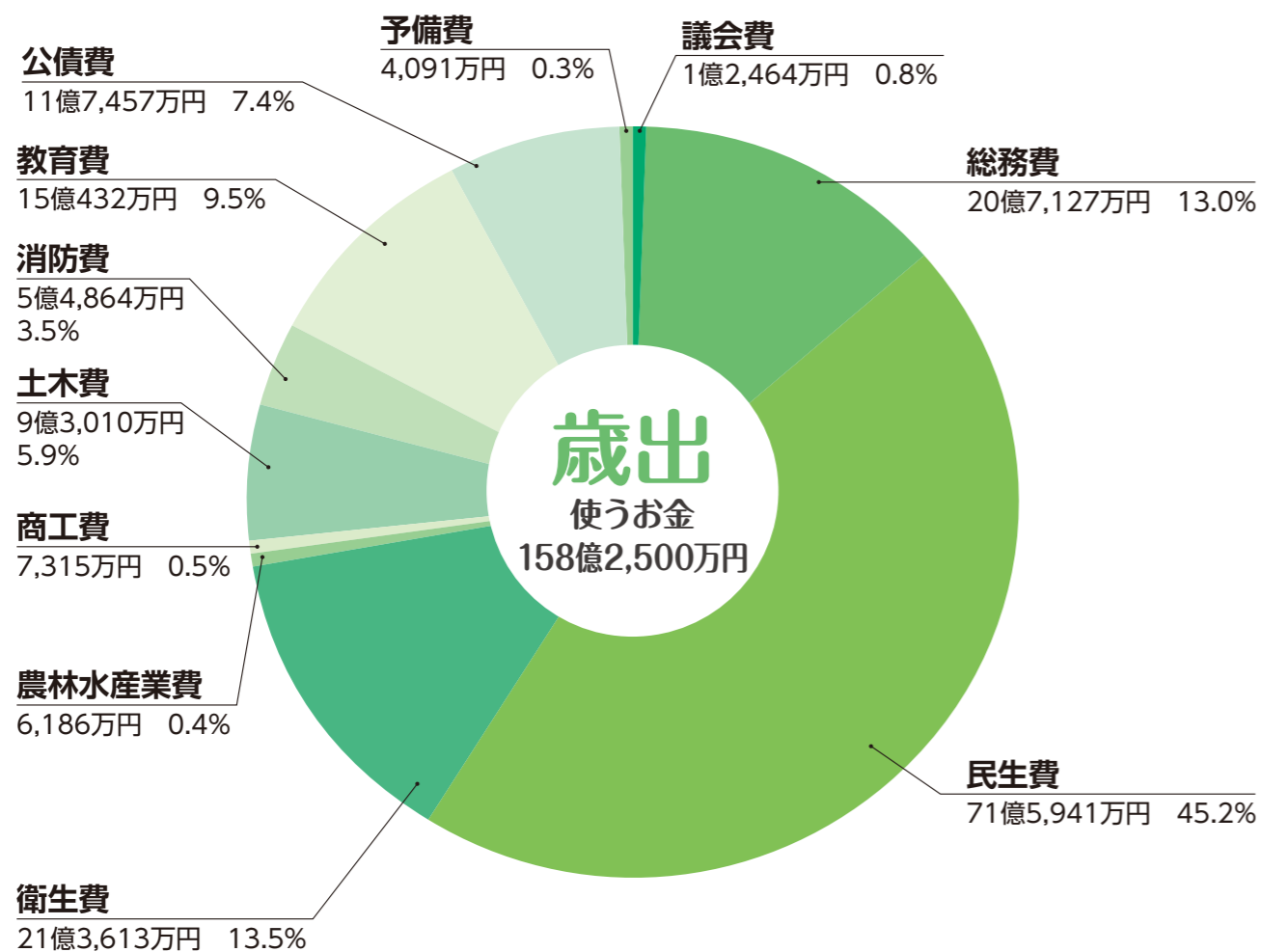
- 発行 福岡県志免町議会
- 編集 議会広報特別委員会(〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1)
- 発行日 令和4年5月1日 ●印刷 株式会社三光





今年も  
過去最大

# 令和4年度 一般会計当初予算 総額 158億 2,500万円



区分	対前年度伸び率	説明
議会費	-2.2%	議会活動に要する経費
総務費	2.8%	人事、企画、財政や他部門に分類されない事業
民生費	3.5%	障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、国民年金などの事業
衛生費	-5.0%	母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業
農林水産業費	19.3%	農業振興などの事業
商工費	-18.4%	商工業振興などの事業
土木費	22.8%	道路整備などの事業
消防費	-4.6%	消防、防災事業など
教育費	-2.9%	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業
公債費	0.7%	町債(町の借金)を返済する元利償還金(元金と利子)と一時的な借入をした場合の借入利息

区分	対前年度伸び率	説明
町税	3.1%	町民税・固定資産税等
地方譲与税及び地方消費税交付金ほか	27.1%	地方消費税交付金等
繰入金	-6.3%	財政調整基金、おうえん基金等から
地方交付税	17.4%	地方公共団体の財源不足や団体間の財政不均衡を是正し、その事務を遂行できるよう国から地方公共団体へ交付されるお金
国庫支出金	-2.4%	国が地方公共団体に対して、特定の事業を推進する目的で用途を指定して交付するお金
県支出金	3.9%	県が用途を指定して交付するお金
町債	-49.9%	町の借金(臨時財政対策債7億円を含む)
寄付金	1.9%	ふるさと納税等
分担金及び負担金ほか	-3.0%	受益者負担金等



### 町民センター耐震改修

6,578万円

公共施設個別施設計画に基づく町民センターの耐震改修に係る調査設計業務委託料

**Q** 議員の意見や町民の声を取り入れられるのか

**A** 既存の建物の耐震改修だけのため、意見を聞くということは考えていない

### 地域公共交通会議

19万円

デマンド型交通(区域運行)の実証運行など今後の最適な公共交通について、交通関係者による協議を行うための費用

### 乳幼児健診未受診者の家庭訪問・電話相談の実施

97万円

乳幼児虐待の早期発見と早期対応のため、育児不安の軽減や、健診の未受診勧奨のための訪問や電話相談を行う

### 志免町プレミアム付電子商品券発行

1,420万円

地域経済の活性化を図るため、商工会が実施する電子商品券発行を支援するため

**Q** 丁寧な説明が必要では

**A** コールセンターを設置し、スマホ教室も前年度の2倍程度となる予定

**Q** 加盟店が増えてないと応用できない、しっかり取り組んでもらいたい

**A** 商工会と一緒に頑張っていききたい

#### 反対討論 末藤

予算案は、コロナ禍から国民の命と暮らしを守る点で不十分である。

#### 反対討論 古庄

望山荘跡地、一億円以上の弓道場、西小学童保育所予定施設一階に発熱外来、町中心地に東保育園建設、各学校のプール問題。これら財産的に有効活用すべきものについて、全町的長期展望を持つての対応を要請してきたが、全く計画性もなく場渡りの対応。今の議会も歴史を知らず、まあまあと言う自治運営は将来、何らかの破綻をきたす。

#### 賛成討論 藤瀬

主に志免東保育園の建替えと志免西学童保育所を新設する設計委託料について、保護者が安心して子どもを預けられる環境を町が作ることを期待し慎重に進めていただきたいと考える。今回の予算は議員からの提案、提言したことが反映され町民の安全・安心を守り、ウィズコロナ、脱コロナに対する予算となっているため賛成する。

## 3月定例会

3月定例会は4日から23日の20日間の会期で開かれました。  
議案21議案を可決。人事案件4件(教育長再任、子どもの権利救済委員3名)に同意しました。  
一般質問は3月7日、8日の2日間で8人が行いました。

## 令和4年度 一般会計当初予算



**賛成** 大西、牛房、大熊、丸山(卓)、藤瀬、小森、木村、亀崎、岩下、稻永

**反対** 末藤、古庄、安河内

総額 158億2,500万円

### 主な歳入

町民税 26億2,190万円

4,141万円増↑

新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は減収見込みだったが令和4年度は増収が見込まれるため

固定資産税 25億224万円

1億621万円増↑

地価上昇により増収が見込まれるため

### 主な歳出

志免東保育園建て替え始まる

2,414万円

東社会体育館跡地に建て替えを行うための設計委託料

がん患者支援

75万円

がん患者及びがん経験者に対して医療用ウィッグや補装具の購入費の負担軽減を図るもの  
..... 10万円

小児・AYA世代のがん末期患者の在宅療養生活の経済的負担軽減を図るため  
..... 65万円



## 主な歳出

### 子育て世帯への給付 所得制限なし

6,000万円増↑

18歳以下の子ども1人あたり10万円給付する一時金を、所得制限で対象外となっていた世帯へ給付するもの

・対象児童 ……………約600人 (約330世帯)

### 保育士等処遇改善

600万円増↑

保育士・幼稚園教諭・放課後児童支援員などの処遇を改善するために収入を3%程度引き上げるための補助金 (全額国からの交付金)

## 3月定例会

## 令和3年度 一般会計補正予算 (専決含む)



3,536万円増↑ **180億8,122万円**

## 主な歳入

### 普通交付税

2億7,837万円増↑ (額の確定によるもの)

### 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

2億1,680万円増↑

## 主な歳出

### ワクチン3回目接種前倒し

1,248万円増↑

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種時期の前倒しや5～11歳のワクチン接種によるもの (全額国の負担)

### PayPay委託料

7,980万円減↓

見込みよりも利用が少なかったため

## 特別会計

### 公共施設公益施設整備拡充基金

8,173万円



### 国民健康保険

42億7,726万円



反対 末藤

### 後期高齢者医療

6億8,033万円



## 公営企業会計

### 水道事業

収益 …………… 11億989万円

費用 …………… 9億9,344万円



### 下水道事業

収益 …………… 11億3,817万円

費用 …………… 10億5,180万円



## 臨時会 (令和4年1月20日)

## 令和3年度 一般会計補正予算



賛成 古庄、牛房、大熊、安河内、藤瀬、小森、木村、亀崎、岩下、稲永  
反対 末藤 欠席 大西、丸山(卓)

6億8,241万円増↑ **180億3,339万円**

## 主な歳入

### 住民税非課税世帯への10万円給付

5億2,450万円増↑

住民税非課税世帯 (4902世帯) や家計急変世帯 (343世帯) へ1世帯10万円給付するための国からの補助金 (同額歳出あり)

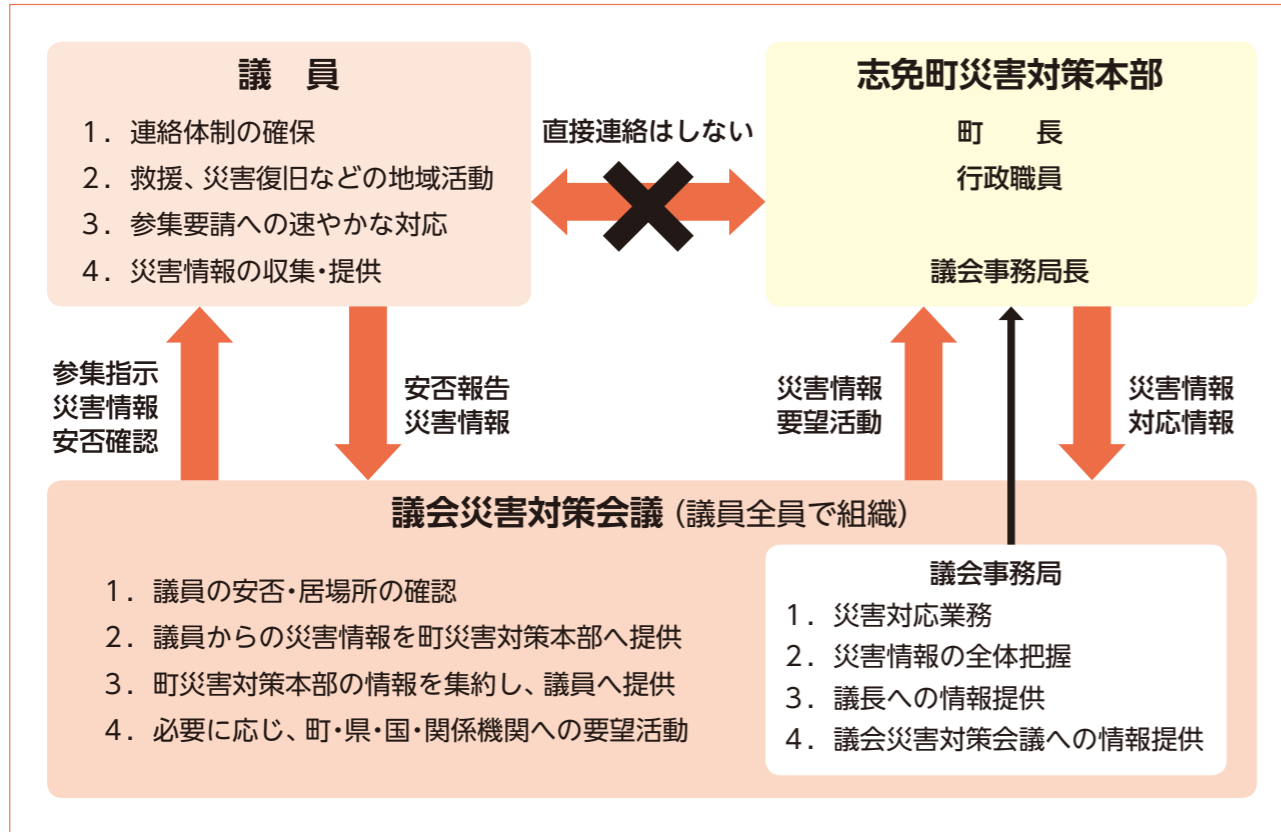




# 「志免町議会業務継続計画(BCP)」を策定

災害時に早期に議会機能を回復し、迅速・適切な意思決定を行うために

志免町議会業務継続計画(BCP)のイメージ図



志免町議会では、災害時の議会のあり方や議員の行動指針を定めた「志免町議会業務継続計画(BCP)」を2月に策定しました。

**計画策定の目的**

地震や風水害、感染症など災害発生時でも議会としての機能を維持し、住民の代表機関として適切・迅速な意思決定を行う体制を整えることができます。

**対象となる災害と「議会災害対策会議」の設置**

対象となる災害は、町長が設置する「志免町災害対策本部」の設置基準が準用され、議長は災害の状況により「議会災害対策会議」を設置することができます。

① 地震：震度5強以上  
② 風水害：台風、暴風、豪雨、洪水、土砂災害など  
③ 感染症：新型インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症など  
④ その他：大規模火災、原子力災害、大規模テロなど

**災害時の行動指針**

大規模災害発生時に議会の機能が停止しないよう、様々な災害の時期や程度を想定して、対応できる体制を整える。

**議員の役割**

議員としての役割とともに、災害初期においては、被災した地域住民の救援や被害復旧に努め、地域の一員として活動する役割を担う。

**災害時の議会と行政の関係**

災害対応を実質的に主体的に行うのは、町災害対策本部(行政)です。議員個人の情報収集や要請は、行政が応急対策業務に専念できるよう配慮が必要です。

一方で、議会が自らの役割である「監視・審議・議決機能」を適切に実行するためには、議会と行政それぞれの役割を踏まえて、協力・連絡体制を整えて災害対応にあたる必要があります。

## 条例・主な議案

### 国保税

全員賛成  
可決

#### 子育て世帯の負担を軽減

子育て世帯の経済的負担軽減のため、未就学児に係る国民健康保険税の均等割の5割を公費により軽減するもの。対象は、国民健康保険加入世帯の未就学児(平成28年4月1日以降に生まれた子)402人となる。

令和4年4月1日から施行。

### 行政手続きの押印を大幅廃止へ

全員賛成  
可決

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、デジタル時代を見据えたデジタルガバメントを実現するために、書面主義、押印主義、対面主義からの脱却を目指すもの。

879手続について見直しをした結果、町が公印の押印を継続する手続を除くと559手続が廃止される。

令和4年4月1日から施行。

### 決議

全員賛成  
可決

#### ロシア軍のウクライナ侵攻に抗議する

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

世界中が新型コロナウイルス感染症への対応に追われている最中、ロシア軍は、2月24日早朝(現地時間)、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。さらにその後、民間人を含め多数の犠牲者を出し続けている。これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略であり、断じて容認できない暴挙である。

よって、本会議は、ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。

令和4年3月4日 志免町議会

### 町長・町会議員

賛成多数  
可決

#### ボーナスの引き下げへ

町長、副町長、教育長、町会議員等特別職の期末手当を3.35月分から3.25月分に0.10月分引き下げられる。令和4年6月の期末手当については、法律の改正の遅れで令和3年12月の期末手当から減額されなかった分についても減額される。

**賛成** 古庄、大西、牛房、大熊、安河内、丸山(卓)、藤瀬、小森、木村、亀崎、岩下、稲永

**反対** 末藤

### 役場職員

賛成多数  
可決

#### ボーナス引き下げへ

職員は2.55月分から2.40月分に0.15月分引き下げられる。令和4年6月の期末手当については、法律の改正の遅れで令和3年12月の期末手当から減額されなかった分についても減額される。

**賛成** 古庄、大西、牛房、大熊、安河内、丸山(卓)、藤瀬、小森、木村、亀崎、稲永

**反対** 末藤、岩下

### 議長不信任案

賛成少数  
否決

提出者 古庄

第一点目は、立て続けの不信任で異常な議会の原因は議長の言動。第二は、忠告提言を軽視し自戒もなく同じ事を繰り返す。第三は、新人議員への指導力不足で議会が混乱。第四は、議会基本条例と政治倫理条例の理解不足。今の議会は「お友達議会」その時その時に勝手な解釈論で議会を運営し議員間及び行政との緊張感もなく議会の使命を放棄。全て議長の議会運営が要因。

(無記名投票)

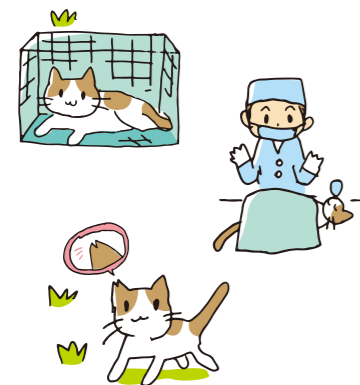
**賛成** 2 **反対** 10



厚生建設常任委員会 開催日 1月19日、2月16日、3月1日



野良猫に困っているのに、なぜ町は地域猫活動を応援しているの？



地域猫活動とは、地域の住民活動グループが野良猫の不妊去勢手術やルールに基づいた餌やり、トイレの管理を行い、猫による生活環境被害を軽減していく取り組みです。

猫に一代限りの生を全うさせ、数年かけて地域から野良猫を減らしていく環境美化が目的です。

野良猫問題を解決するには、地域の「猫を助けたい方」と「猫に困っている方」の互いに歩み寄りの気持ちを持ち、長期的な視点で解決を目指すことが大事です。



町内での活動団体はいくつあるの？

現在、登録団体は3団体です。詳しくは裏表紙を見てね。



2月16日 活動視察に行ってきました

活動実績

令和元年度23匹、令和2年度39匹、令和3年度31匹合計93匹の不妊去勢手術を実施し、猫の生態や習性を利用した活動を行い少しずつ個体数を減らしている。

団体代表者

独居の高齢者が飼育するペットについて、入院や施設入所等の理由により飼えなくなるケースも増えている。高齢者福祉との連携にも課題がある。

活動に対して地域の理解を得ることが重要で、町内会やシニアクラブ連合会への説明の場や、また、子どもたちへの命の大切さを学ぶ場が大切。



代表者(左)から説明を受ける



無責任な餌やりで猫は繁殖します

委員会

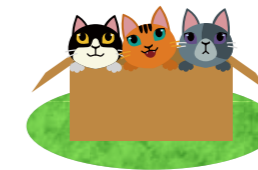
町民の良好な住環境を守るためにも、団体が行う活動に対する地域住民への理解や周知徹底が大事である。今後も継続して課題解決に向けて考えていく。

困ったな!? 犬猫のフン尿被害

住民から寄せられる苦情、相談の第1位は、野良猫に対する無責任な餌やりに伴うフン尿被害である。第2位は、犬のフン尿被害で、苦情件数は、犬・猫合わせて令和元年30件、令和2年34件、令和3年75件と毎年増加傾向にある。

その他の猫の苦情は？

繁殖、ゴミあさり、鳴き声、アレルギー、車への傷、置き餌に伴うカラスの問題



野良猫対策の啓発看板

その他の犬の苦情は？

リードなし、放し飼い、鳴き声



町が行うフン尿の対策

- 直接指導
- 広報誌、ホームページ、回覧板、ごみ分別アプリでの周知啓発
- 看板の設置
- イエローチョーク作戦
- 環境監視作業員による広報巡回
- 地域猫活動支援事業
- 条例・規則・要綱の制定
- 捕獲器の貸し出し
- 猫除けセンサーの貸し出し



「イエローチョーク作戦」でマナー向上を



猫除けセンサー



捕獲器



大熊 則雄 議員



こちらから  
一般質問の動画が  
視聴できます

## 公園のツツジの花が咲かない

### 都市整備課長 毎年花が咲くようにする

**大熊** 東区のグラウンドに植えてあるツツジの管理方法について伺う。  
 昨年の春に、初めて満開に近い花が咲いたが、枝の切り方によって花が咲いたり咲かなかったりがあるのか。  
 伐採と剪定の違いは分かっているのか。  
**都市整備課長** 剪定の場合、表面から20cmほど切り込む。通学路にあるような場合は、地域やPTAからの防犯対策などの要望で大きく切り込む場合がある。



満開のツツジ (東区グラウンド)

**大熊** ススキの根などで植木が枯れているがその管理は。  
**都市整備課長** 管理業者が剪定を行う時に、雑草を取る、ごみを拾うという指導をしている。  
 植物が枯れるようなことがあれば、必要に応じてお願いしていく。

**大熊** 管理や検査はどのようになっているのか。  
**都市整備課長** 基本的には写真で確認している。重要などころは、現場に行き検査している。  
**大熊** 毎年ツツジの花が咲くようにしてほしい。  
**都市整備課長** 毎年花が咲くように、適切な処理を実施していきたい。

## 高齢者の見守りを大切に

### 福祉課長 複数の目で見守る体制をつくる

**大熊** ひとり暮らしの高齢者の見守りは、どのような体制で行っているのか。  
**福祉課長** 町内会、民生委員、児童委員、福祉推進委員などや、各家庭を訪問する事業者にも協力してもらっている。  
**大熊** どのような事業者か。  
**福祉課長** 例えば、新聞配達、日本郵便、生命保険会社などで、現在19事業者と異変を察知した際に町へ通報する協定を結んでいる。  
**大熊** 孤独死をなくすために見守りを大切にしてほしい。  
**福祉課長** 町民、事業者、行政の複数の目で見守る体制づくりを尽力していきたい。

# ズバリ!! 町政を問う!

## 大熊 則雄 議員 13P

- ① 公園のツツジの花が咲かない
- ② 高齢者の見守りを大切に

## 小森 弘美 議員 14P

- ① ヤングケアラー支援は
- ② 養育費不払いに向けた対策を

## 藤瀬 康司 議員 15P

- ① 志免町役場周辺駐車場の改善を
- ② 無料で会社設立ができるように

## 牛房 良嗣 議員 16P

- ① 保育・教育一番の町を目指せ

## 稲永 隆義 議員 17P

- ① 地球温暖化対策は待たなし

## 丸山 卓嗣 議員 18P

- ① インフラ整備の現況について
- ② ふるさと納税の取組みについて

## 古庄 信一郎 議員 19P

- ① 西学童問題を契機に組織改革を

## 末藤 省三 議員 20P

- ① 防災体制の総点検が必要では

● 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いたですことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で\*1問1答で行います。  
 ※質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

● 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。



藤瀬 康司 議員



こちらから  
一般質問の動画が  
視聴できます

### 志免町役場周辺駐車場の改善を

#### 町長 町民センター改修時増やしたい

**藤瀬** 駐車スペースが少ないとの声があるが対策、今後について。

**総務課長補佐** 町民センター・役場庁舎の改修工事を実施する際に駐車可能台数の増設を考えた。

**藤瀬** 乗り降りに広いスペースを必要とする高齢者、障がい者、妊婦、ベビーカーを使用する方への思いやりのある駐車場には。

**総務課長補佐** 利用しやすい駐車場にしていきます。



利用しやすい役場庁舎前 町民センター駐車場へ

**藤瀬** 庁舎前の駐車場が狭いため歩行者に危険。

**町長** 接触も考えられる。前のスペースを広げ、障がいをお持ちの方のスペースも広げること検討していかねばいけない。

**町長** 議員ご指摘の通り、町民センターに停めると横断をしなければいけない。役場前駐車場を今後検討していかねばいけない。

**町長** 台は確保できる。町民センター駐車場に停めて庁舎に来る人が多く、道を渡らなければいけない。庁舎前に駐車場があるほうが安全で駐車場が確保されるのでは。

### 無料で会社設立ができるように

#### 町長 3町で協議していききたい

**藤瀬** 創業支援が志免町にとって重要課題。国の創業支援で登録免許税が半額になる。志免町独自で残り半額を補填し実質無料で会社が設立できるようにして、若者や女性、主婦が起業しやすい起業家が集まる町にしては。

**まちの魅力推進課長** 3町で事業を実施している。3町でこれから相談したい。

**藤瀬** 志免町で実質0円にすることで補填でできいくが地方法人税が税収で見込まれる。登録免許税ゼロ化を実現していただきたい。

**町長** 起業をしてもらえば税が入ってくる。3町でしっかりと協議していききたい。

### ヤングケアラー支援は

#### 町長 一人も取り残さない支援が大事



小森 弘美 議員



こちらから  
一般質問の動画が  
視聴できます

**小森** 志免町におけるヤングケアラーの実態調査は。

**子育て支援課長** 実態調査は行っていない状況。

**町長** 学校で出来るものであればしっかり調査をしていきたい。

**小森** 子どもたちを見守る関係機関との連携は。

**小森** 実態調査の意義は、生徒の皆さんがヤングケアラーについて知り、その辛さを話してもいいと分かる事。是非とも実態調査を行っていただきたい。



ヤングケアラーってなに？

**子育て支援課長** 学校教育課、小中学校の先生方、スクールソーシャルワーカー、子育て支援課、福祉課、健康課が関係機関になろうかと思う。

**小森** ヤングケアラーの窓口を明確にし、各機関の横の連携を密に願いたい。

**町長** 一人も取り残さない支援が大事。ヤングケアラーの窓口を一本化し明確にしていきたい。

**小森** ひとり親家庭の貧困を防ぐ取組として、養育費確保の支援が必要と考えるが、養育費を貰わずして暮らすひとり親の世帯数は。

**住民課長** 養育費を貰っていないと申告したのは404世帯、約82%。

### 養育費不払いに向けた対策を

#### 町長 検証して取り組んでいきたい

**小森** 離婚後の養育費の手続きに必要な公的文書を作成する費用を経済的に又様々な理由で工面できない方への対応は。

**子育て支援課長** 公正証書があれば養育費が支払われなくなった場合に相手の財産を差し押さえるなどして改修する強制執行が可能。公正証書作成に係る費用について補助をしている自治体がある。先進自治体を参考に検討したい。

**小森** ぜひ、志免町でも養育費不払い解消の対策として、養育費取り決めに必要な公正証書の作成手数料の補助を検討できないか。

**町長** 町としても検証し取り組むべきことはしっかりと取り組むたい。





### 地球温暖化対策は待ったなし

#### 町長 地域全体の機運を高める



稲永 隆義 議員

こちらから  
一般質問の動画が  
視聴できます



**稲永** 世界的な地球温暖化防止の取組は1992年の地球サミットからで、ただか30年。効果が出ているとはいえない。近年ますます温暖化が進行している状況で、地球温暖化対策が喫緊の課題である。志免町としての取組を伺う。

**町長** 志免町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定し、まず役場が模範となり、地域全体の温室効果ガス削減の機運を高める。

**稲永** 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)は、志免町地球温暖化対策推進委員会で策定され、製本中とのことだが内容を伺う。



満開の桜に季節の無事を願う

**生活安全課長** 志免町の事務事業に伴う温室効果ガス削減のため、施設整備の運用改善や環境配慮行動を行い、地域の模範となることで、地域の地球温暖化対策の機運を高めることが目的。

2030年度に2013年度比、温室効果ガス50%削減をめざす。

**稲永** 主要な対策は。

**生活安全課長** 施設における再生可能エネルギーの導入、日常業務ではグリーン購入、ペーパーレス会議の推進、冷暖房の適正温度管理等。

**稲永** 事務事業編の次は、志免町全体の地球温暖化対策実行計画の策定が必要と考えるが、予定は。

**生活安全課長** 区域施策編の策定は未定。現状把握に努め検討する。

**稲永** 温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化も必要。森林及び農地保全の見通しを伺う。

**都市整備課長** 森林面積は現在39haで、総合公園等の官地が32ha、民地が7ha。農地は66.7haで10年前が78ha、5年前が72haと年々減少している。官地である森林は保持する。

**町長** なるべく早く区域施策編に取組んで、策定と同時に宣言する。

**稲永** 2年前の政府のカーボンニュートラル2050宣言を受け、ゼロカーボンシティ宣言を行う自治体が増えている。

今年の1月末で543の自治体が宣言し、福岡県は福岡市、古賀市、大野城市、宗像市、篠栗町等の17市町村。本町の方向性を伺う。

**ひとくちメモ**  
※事務事業  
施策実現のための具体的な手段として実施する、事務及び事業。  
※グリーン購入  
製品やサービスの購入に際し、環境への負荷を考慮すること。  
※ゼロカーボンシティ宣言  
2050年にCO2排出実質ゼロを目指すことを表明した自治体。

その他の質問  
志免町公共施設個別施設計画に  
ごん

### 保育・教育一番の町を目指せ

#### 教育長 トンネルの出口見えあと一押し



牛房 良嗣 議員

こちらから  
一般質問の動画が  
視聴できます



**牛房** 全国的に少子化、人口減少の進む中、志免町も今までの福岡市頼みの人口増から脱却、町独自の人口増対策を構築すべきである。2つの提案に対し、行政の積極的取組みに期待する。1つ目の提案は、子育て家庭から親と子どもへの貧困を一掃し子育て一番の町を目指す。実現へ向け①親へ思いきった経済支援で豊かな家庭環境をつくる②困窮家庭に育つ子どもに習い事費用の支援(文化、スポーツ、塾などへの習い事費用の支援 小1年生〜4年生は月上限5000円、小5年生〜中3年生は月上限10000円)

**町長** 2つとも大事な問題だが、まずは親への生活支援を優先したい。現在各課が対応しているが、支援が足りない認識はある。近隣自治体先進地を含めしっかりと勉強していく。

**牛房** 子どもに貧困の責任は一切ない。子育ては親の責任から、国や町全体で支える時代へ。志免町の若い子どもや親を一生懸命支援する町であってほしいと願う。英語力の向上は幼児からの取組みが肝要。幼児の取組状況を。

**町長** 幼稚園、保育園へのALTの巡回指導については以前から議員の指摘を受けてきた。現在では8割の園で独自の取組みが進められている。

**学校教育課長** 小1年生〜2年生の英語の2年間の取組みについて、英語学習の正規時間が取れないため、休み時間を活用しALTの協力を得て給食、掃除、遊びの時間を共に過ごし、外

国人や外国語に慣れ親しませる場を設けている。昨年好評のイングリッシュキャンプは継続実施。

**牛房** 令和2年全国英語教育調査(全国9800校の中学3年生全員参加)に志免中、東中の3年生が挑戦。全国トップクラスへ躍進。他の学科も学力向上の大金星をあげてくれた。長期低迷のトンネルを抜け出ることができた。次の一手は。



学力向上へ次の一手を

**教育長** 学力向上の決め手は教師の授業力向上の努力と、児童生徒たちの「分かった」「できた」の進歩の授業の継続によるもの。令和4年はコミュニケーション・スクールへ一歩踏み出し学力はもとより豊かな人間性を育む土壌づくりを進める。



### 西学童問題を契機に組織改革を

町長 貴重な意見、良い方向に進める



古庄 信一郎 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**古庄** 昨年12月議会で町の長年の課題、西小第5学童保育所問題で疑惑の言動が発生し議会が混乱。結果、安全優先の国の方針から外れ、町で初めて大変な経費をかけて学校外の民間施設での方向となった。その要因は

- ①学校教育課の施策の継続不足
- ②国の施策を全く理解せず、その責務を放置し続けた学校教育課
- ③縦割り行政による関係各課の協調不足とリーダーの調整不足。

以前、事務引継ぎマニュアルの策定を提言したが、令和元年9月議会での学校教育課の西小学童保育の方針は「安全面等から学校敷地内建設を基本に検討」となっている旨、課長に認識を問うと「当時

私は課にいなかった」との信じられない回答。議会に出した方針が全く継続されていない。その結果1年半、報告もなく全く進まず、この課長発言からも課の学童問題への熱が推しはかれる。

社会教育法に教育委員会の事務として「放課後の子供たちの在り方」も謳われ、また総合教育会議の趣旨にも、「福祉部局と連携した総合的な放課後対策、子育て支援等、町長と教育委員会の連携が必要な事項」とある。

また放課後子ども総合プランでは「余裕教室の利用や学校敷地内での学童保育の推進を教育委員会が主導して総合会議で検討」また、行政、学校、放課後児童クラブ、社会教育、児童福祉、PTAと地域住民で構成する運営委員会をつくり計画的に弾力的な学校施設の活用を検討」となっているが、理解が希薄で、結局これらの事が全くなされず、学校教育課と学校当局だけの所見が優先され校外となった。

また放課後子ども総合プランでは「余裕教室の利用や学校敷地内での学童保育の推進を教育委員会が主導して総合会議で検討」また、行政、学校、放課後児童クラブ、社会教育、児童福祉、PTAと地域住民で構成する運営委員会をつくり計画的に弾力的な学校施設の活用を検討」となっているが、理解が希薄で、結局これらの事が全くなされず、学校教育課と学校当局だけの所見が優先され校外となった。

### インフラ整備の現況について

町長 具体的には進んでいない



丸山 卓嗣 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**丸山** 地下鉄の延伸について。福岡県で調査予算がついた。現実的に一歩進もうとしている。事前の協議や現況は。

**町長** 事前協議はない。現在調査報告書が取りまとめられている。

**丸山** 都市高速の延伸について。現況は。

**町長** 具体的には進んでいない。

**丸山** コミュニティバス化について。現況は。

**町長** Aーバスに取組みたい。

**丸山** 私の考えは、朝夕の通勤通学、昼は銀行や病院、スーパーを周遊する。営業時間は休日なしの朝6時から夜9時頃まで。町をまたぎ駅まで乗り入れが必要。乗合バスといったピンポイントのものとは少し違うものです。

緑道について。自動運転バスを緑道に走行させるなど、旧勝田線の復活を提案してきた。現状のまま維持管理するのか。有効活用を図るのか今後の考えは。

**町長** 志免宇美線の開通等状況を見ながら検討したい。

**丸山** 宇美八幡宮と空港ルートといった新たな交通網の開拓ができれば最高だと考えている。

望山荘跡地の活用計画は。

**町長** 現在計画はない。

### ふるさと納税の取組みについて

経営企画課長補佐 要件を見直し充実させたい

**丸山** 今や立派な財源だ。収支は。

**経営企画課長補佐** 令和2年度で寄付額約8億円。経費は約4億円。

**丸山** 糟屋郡内各町の寄付額は。

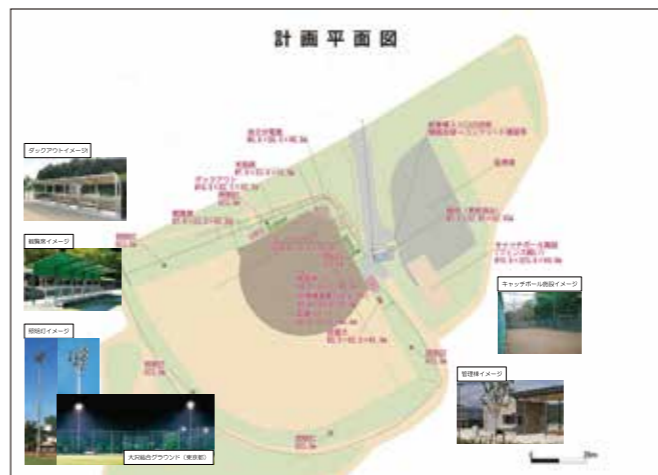
**経営企画課長補佐** 新宮町約39億。

**丸山** 新宮町が突出しているのは。

**経営企画課長補佐** 農産物特にあまおう、相島の海産物、福岡県産品など返礼品が充実している。

**丸山** 目指す目標、取組みは。

**経営企画課長補佐** 事業者要件を見直し、内容を充実させたい。



利用者ニーズに合わせて再整備される総合公園野球場

**丸山** 今後の目標寄付額は。

**町長** 実現可能な目標で9億円。

**丸山** 目標達成の際は上方修正して頂きたい。

その他の質問  
施設の整備状況と今後の計画は

新・放課後子ども総合プラン (2019(平成30)年9月14日策定)

**背景・課題**

- 〇移行プランにおける放課後児童クラブ、放課後子供教室の事業費の削減は、放課後児童クラブの約30万人分整備が前提に進むこと、大きく伸びているが、近年の女性就業率の上昇等により、異なる児童数規模の増加が見込まれており、「小1の壁」を打破するにも待機児童を解消するため放課後児童クラブの追加的な整備が必要となる状況。
- 〇小学校内で児童数増加により、「二休室」の増加は、地域に必要とされるものの創出への阻害を懸念している。一方で、地域の状況に応じて社会教育施設や児童館等の小学校以外の施設を活用して両事業を行い、多様な活動・活動を行ってほしいと見られる。
- 〇そのため、引き続き児童数増等の「小1の壁」・「待機児童」を解消するに当たり、全ての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童クラブと放課後子供教室の事業費の削減の削減を推進するため、活動のあり方を整理し、新たなサービスを開発。

**「新・放課後子ども総合プラン」に掲げる目標(2019~2023年)**

- 放課後児童クラブについて、2021年度末までに約25万人分を整備し、待機児童解消を目指す。その後女性就業率の上昇を踏まえ2023年度末までに計約30万人分の受け皿を整備(約122万人→約152万人)
- 全ての小学校区で、両事業を一体的に又は連携して実施し、うち小学校内で一体的として1万箇所以上を整備することを目指す。
- 両事業を新たに整備等する場合には、学校施設を積極的に活用することとし、新たに開設する放課後児童クラブの約80%を小学校内で実施することを目指す。
- 子どもの主体性を尊重し、子どもの健全な育成を図る放課後児童クラブの役割を明確し、子どもの自主性、社会性等のより一層の向上を図る。

待機児童解消のため文科省が定めた「新・放課後子ども総合プラン」



# 自治体議員に求められるコンプライアンスとは？

## 議員コンプライアンス研修

2月10日オンラインで実施

### 研修目的

令和2年6月に「パワハラ防止法」が施行されました。今回の研修では、議員が求められるコンプライアンスやハラスメントについて、法令や規範・倫理面について必要な事項を学びました。

### 講師

- 帖佐 直美 弁護士
- ・ 書籍「自治体議員のコンプライアンス(第一法規)」監修
- ・ 元 千葉県流山市 政策法務室長

### 内容

コンプライアンスとは「法令遵守」。法令を守ることはもちろん、社会人としての道徳や倫理観も大切な指針。さらに議員は、住民の模範として行動することが期待されている。

議会の会議又は委員会において議員は無礼の言葉(相手の感情を傷つける言葉)を使用し、又は他人の私生活にわたる言論をしてはならない。

その他、著作権法やセクシュアルハラスメントやパワーハラスメント等について事例も交えて学び、有意義な研修となりました。



## 議会事務局の人事



**世利 秀剛 専門員**  
(退任)

議会事務局で6年間議員の方々と共に町政に携われて大変光栄でした。お世話になりました。



**稲永 正 局長**  
(2月1日付で就任)

精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



### 防災体制の総点検が必要では

#### 町長 安全対策を町として呼びかける

**末藤** 昨年の玄海原発の火災事故をどう受けとめているか。他にも蒸気発生機の細管から、事故12時間後に報告されている。

第2の事故として化学体積制御系ベント誤操作による放射能漏れ。第3の事故、制御棒フラスター案内管のたわみにピン20個のヒビ割れ。第4に加圧器逃し弁のシート漏れ、自動停止、57時間遅れて連絡があっている。さらに、給水制御棒弁の故障、自動停止、さらに蒸気発生器細管2・2・3本の原因損傷。一方連続10回の損傷事故は、全体の39・4%になっている。

蒸気発生器取替え、さらに玄海一号機の事故、故障は29件起こっている。今度の火災事故について



**末藤 省三 議員**

こちらから一般質問の動画が視聴できます

**町長** 原子力施設での火災等の災害については、放射性物質または放射線の放出という特有の事故が生じる可能性があり、重大な事故につながるおそれがあると認識している。さらなる安全対策等をしっかりと町として呼びかけていきたいと思っている。

**末藤** 今度のトンガ噴火が身近にある。噴火に伴う空振動いわゆる空振が海中に伝わる、波よりも早く到達している。

西山断層における津波は、玄海町には42分で3メートルの津波が来る。津波の引き潮、これによって福島は大打撃を受けた。

原発の蒸気発生器などでは、熱交換のための多数の細管が、冷却水の流れて生じる振動によって装置と細管が触れ合って減肉することや、ピンホール規模の沸騰条件による乾いた金属表面と沸騰水に含まれるぬれた状態の繰り返しで不純物



宗像市沖ノ島付近から朝倉市にかけて分布する西山断層帯

が結晶化し、細管破断につながることもあり得る。さらにそれより大きな問題は、原子炉が緊急停止したとき核燃料は崩壊熱で溶融が始まるから、直ちに冷却水を送り込まなければならない。

このとき送水ポンプを動かすのに必要な電源は、主に外部からの火力発電所からの電力。

これがどんな場合でも絶たれないようにしなければならぬ。

ところが現実には外部電源喪失の例はいくつもある。

**※減肉**  
ひとくちメモ  
配管の肉厚が薄くなること

地球温暖化によって豪雨災害、岸崩れ、超大型台風、竜巻の発生頻発危険性が高まることは必至。放射線熱を取りださないと、被膜管のジルコニウムが1000度を超えて溶融しはじめる。